

英語つながりで拡がる心友の輪

ESS

内で、それぞれの美声（？）を競い合いました。

春の行楽シーズン真っ只中の5月25日、故武藤先生ご夫人の百合子様にもご参加いただき、大分市内寿町の『お食事処はなぶさ』で、16名がにぎやかに集いました。

おかみさん腕よりの料理に加えて、家庭菜園のプロ（参加者）に持つていただき採れたての野菜も、宴を盛り上げてくれました。いつの間にか、話の輪ができて、近況や懐かしい話に花が咲いた後は、有志で、都町スナック「ひばり」（大11・田中先輩の店）へ。

・・・満を持していた人・今日のために密かに練習してきた人・背中を押されてマイクを握った人・・・など貸切りの店

ちょうど、大分市議会議長のみならず、歌の実力も先輩だと認識し、ますます盛り上がり思いがけない交流が出来、年次たひとときでした。まだ歌い足りない方もいましたが、日が変わらない内に、又の再会を期して、お開きとなりました。

故 武藤先生つながり、四極

会つながりに感謝。
ESSのちいさな集まりから始まつた心友の輪が英語つながりに拡大！

数年前まではESSの有志だけの小さな集まりでしたが、武藤先生のつながりでその輪が広がり、武藤ゼミ・海外留学・教育学部ESSへと拡大しました。

武藤先生が、今でも動いていた。ただいてることを実感しました。

この集いのきっかけは、一員の10日間の大分ひとり旅でした。

50年ぶりのひとり旅＝5月20日から29日まで。

途中、佐伯の蒲江での民宿・長者原には数人も同伴して、学生時代の合宿に戻ったようなひと時でした。

この旅には、四極会の事務局のみなさまや会員のみなさまから沢山の情報が、とても役に立つたそうです。

これぞ（四極会の底力!!）

（松尾秀人＝大17＝記）



故武藤先生に感謝するESSメンバー